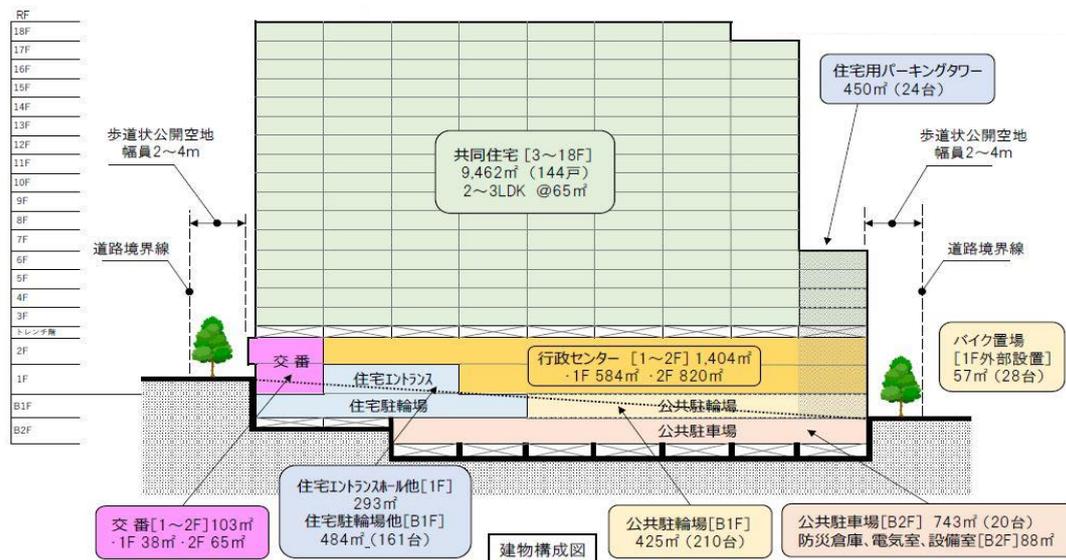


2020年10月26日
株式会社タカラレーベン

東川口駅前南口駅前公共用地の利活用事業 参画のお知らせ ～当社初のPPP事業参画～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）は、9月29日、東川口駅南口駅前公共用地の利活用事業に関して、埼玉建興株式会社（本社：埼玉県川口市／代表取締役：武井美親）と共同して参画する基本協定を締結しましたので、お知らせします。

当参画はPPP事業（パブリックプライベートパートナーシップ事業）となり、当社のPPP事業への参画は初となります。



■ 東川口駅前南口駅前公共用地利活用事業：事業概要（予定）

名称：（仮称）東川口駅前計画
所在地：埼玉県川口市戸塚2丁目1番1,2,3,4（地名地番）
用途地域：商業地域
事業主：埼玉建興株式会社、株式会社タカラレーベン、
設計：株式会社GA建築設計社

■ 基本方針

【行政】

市・県の財政負担なく行政施設の床の最大化を図りつつ、魅力的な拠点づくりを実現

<新たな行政施設>

東川口駅前行政センター

武南警察署 東川口駅前交番

【地域】

安全・安心並びに利便性の向上

行政サービスの向上を目指すため新設される東川口駅前行政センターは、戸塚支所の課題である老朽化、狭隘化やバリアフリーへの非対応等が改善された、地域住民の利便性に優れた施設となります。

さらに、リニューアルする東川口駅前交番と一体となった複合施設の整備を図ることにより、地域住民の安全安心にも寄与するものとなります。

【住まい】

定住型の都市型住宅の整備

本件は JR と SR の結節点である東川口駅の南口駅前交番広場を挟んだ目の前という恵まれた立地のものと、行政センター並びに交番との一体型となる、地上 18 階建て 144 戸の高層集合住宅を計画しております。公共施設一体型であり、かつ駅の直近でもあることから、安全安心並びに利便性に特化した定住型の都市型住宅にふさわしい建物を目指してまいります。

当社は、今後も地域のつながりを軸とした事業による新たなライフスタイルや街づくりへの取り組みにより、住まいに関わる多くの社会課題を乗り越え、皆さまの未来の「幸せ」を実現する企業として持続的な成長を目指してまいります。

■ 会社概要（タカラレーベン）

商 号：株式会社タカラレーベン
代 表 者：代表取締役 島田 和一
所 在 地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F
設 立：1972 年 9 月
事 業 内 容：自社ブランドマンション「レーベン」・「ネベル」シリーズ及び、
一戸建新築分譲住宅の企画・開発・並びに販売、
発電事業、ホテル事業、建替・再開発事業、海外での不動産販売事業 他
資 本 金：4,819 百万円
U R L：<https://www.leben.co.jp/>

■ 会社概要（埼玉建興）

商 号：埼玉建興株式会社
代 表 者：代表取締役 武井 美親
所 在 地：〒332-0031 埼玉県川口市青木 2-5-10
設 立：1951 年 4 月
事 業 内 容：建築工事及び土木工事に関する請負、設計及び監理、不動産の売買、賃貸及び管理に
関する事業
資 本 金：440 百万円
U R L：<https://saitamakenko.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン
経営企画部 広報課
担当：榎本
Tel：03-6551-2130